部分多様体論と幾何解析の新展開

New developments in submanifold theory and geometric analysis

実施期間

2022年6月27日(月)午後 - 6月29日(水)午前

会場

京都大学数理解析研究所 420 号室 & Zoom (ハイブリッド共同研究)

プログラム

6月27日 (月)

13:30-14:30

前田 瞬 (千葉大学)Z

ある種の勾配山辺ソリトンとその一般化に対する分類について

14:45-15:45

中島 直道 (北海道大学)

特異モデルの情報幾何一パラメータ空間の幾何学とその特異性

16:00-17:00

本多 正平 (東北大学)

リッチ曲率が下に有界な空間を固有関数族で球面にはめ込む

6月28日 (火)

9:30-10:30

秋山 梨佳 (東京都立大学)

Riemann 多様体間の写像の第二基本形式から定まる積分不変量の変分問題に関する諸結果

10:45-11:45

庄田 敏宏 (関西大学)^Z

三重周期極小曲面における Morse 指数と符号数の関係について

13:30-14:30

佐藤 雄一郎 (工学院大学)

Riemann 空間形内の Chern-Federer 部分多様体

14:45-15:45

三浦 達哉 (東京工業大学)

On the Plateau-Douglas problem and Topping's diameter conjecture 16:00-17:00

小池 直之 (東京理科大学)

正則化された平均曲率流のゲージ理論への応用について

6月29日 (水)

9:00-10:00

河井 公大朗 (大阪公立大学)^Z

deformed Donaldson-Thomas 接続について

10:15-11:15

山本 光 (筑波大学)Z

Solvability of a semilinear heat equation on Riemannian manifolds

11:30-12:30

橋永 貴弘 (佐賀大学)^Z

3次元リーマン多様体の4次元定曲率空間への局所等長埋め込み

Z:オンライン(Zoom)での講演

世話人

本田淳史(横浜国立大学)

